

【令和元年度本原小学校 第2回学校評価 保護者アンケートの自由記述欄】

「お感じのこと、学校に伝えたいこと」について

3学期がスタートし1ヶ月が過ぎようとしています。学校には子どもたちの元気な声が響き、子どもたちは活気ある生活を送っております。

さて、2学期末には、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。自由記述欄「お感じのこと、学校に伝えたいこと」につきまして、抜粋ですがご紹介します。

- ・子どもたちが一人一人ちゃんと挨拶ができる学校でとても感心しています。
- ・ユーモアを交えながら学習し、学校へ行くことが楽しくなるように学級作りに努めてくださっていて子どもは楽しく通うことができ、お友達とのトラブルの際も迅速な対応をしてくださるので、私も安心して任せることができます。ありがとうございます。
- ・いつも子どもたちのことを優先して考えてくださっている先生。うちの子どもも毎日生き活きと学校へ行っています。自分からやってみようとする姿が見られるようになりうれしく思います。いつも丁寧に関わっていただきありがとうございます。
- ・お昼の前に終わる運動会は、熱中症の心配もへり、とても良かったと思います。
- ・今年度の130周年記念まつり、とても楽しい経験でした。

→多くのうれしいご意見をいただいております。学校としても励みになります。ありがとうございます。

次に、ご指摘いただいた内容と今後の対応について、以下によりお知らせいたします。すべてのご意見については触れられませんが、ご容赦願います。

＜学校生活について＞

- ① 気持ちの良い挨拶を、自分からできるようになるとよいと思います。
- ② 季節によって下校(帰宅)時刻が分かりづらいので月歴に今月の帰宅時刻を記載してもらえると助かります。そうすると、子どもが遊んでいるとき「もう帰る時間だよ」と声をかけやすいです。
- ③ 低学年ですが、もう少し暴力(ケンカの中でパンチなど)に対してクラスで話して欲しいと思います。
- ④ クラスの雰囲気が良いように思えません。無視する、陰口を言うことについてどう考えているのか。しっかりとした対応をしていただきたい。

- ① 挨拶は、非常に大切な事であると考えています。2学期は地域の皆様が玄関に立って挨拶を子どもたちと交わしてくださいました。また、児童会では、毎朝、各クラスへ挨拶に回る活動のほか、挨拶運動を実施しました。挨拶の声が明るく、大きな声になっている子どもも多くいます。より挨拶のあふれる学校になるように、今後も、まずは大人が良いモデルを示して挨拶を励行していきたいと思います。家庭や地域でも気持ちの良い挨拶が行き交うよう、ご支援をお願いいたします。
- ② 帰宅時刻を保護者配布用の月歴に入れるようにいたします。
- ③ ④ 子どもたちの生活におけるトラブルに関して、迅速に指導するようにいたします。また、人との接し方や思いやりについての授業の充実をはかるようにいたします。学校で、気づかずにいるところもあるかと思っておりますので、その時は是非ご連絡をいただきますようお願いいたします。

<学校行事について>

・今年度は家庭訪問が玄関で5分という時間でお話を先生から伺いました。授業参観でも、行事などがあり、先生からのお話を伺う機会が少なく、学校での子どもの様子を知る機会が少なく、私としてはもっと先生とお話をしたり聞いたりしたかったような気がします。学級通信等ありますが、やはりもっとお話できると良いと思います。家庭訪問も以前のように家に上がっていただいております。お話をしたいです。(諸事情あるとおもいますが、私はこのように感じました。)

・家庭訪問ですが、玄関先でも良いですが、せめて10～15分欲しいです。5分間では話ができず、あまり意味を感じません。

・プール参観がないのは残念です。参観する機会があると良いと思います。

・今年の運動会は短縮、種目の統合等で物足りないように感じました。1年に1度の発表の場はゆっくり発表できるようにして欲しいです。特にリレーは女子がかわいそうでした。来年は別(男女)で行って欲しいです。組体操も十分に時間をとっていただきたいです。

・運動会のリレー、男女別で今まで通りが良いと思います。

・130周年記念まつり、当日、台風が来ていたのに中止にしなかったのはどうかと思いました。食品を扱うイベントにはせず、延期等にできるようにした方が良かったのではないかと思います。

・本原小はバザーとかがないので、地域との交流や子どもたちが接客体験や成長できる機会もなく残念に思っていました。バザーをやってほしいです。

<家庭訪問について>

昨年度まで15分間、1年生と担任が変わったクラスのみ各家庭にお邪魔させていただいております。過去に家庭訪問についていただいたご意見を参考に、今年度より玄関先での訪問とさせていただきます。家庭訪問の目的を、「生徒指導や災害などの緊急時のために各家庭の場所を担任が把握する」「年度当初、保護者の皆様に対して担任がご挨拶し、保護者の皆様と担任がお互いに顔を覚え、その後、コミュニケーションを取りながらよりよい学校生活を創造していくためのきっかけの時間とする」の2点にしぼり、来年度も5分間の玄関先訪問とさせていただきますと考えております。

しかし、あまりに時間が詰まっています、慌ただしい訪問になってしまったご家庭もあったかと思っております。そこで、来年度は家庭訪問の期間を5日間として、余裕を持って訪問できるようにしたいと考えております。また、学校での様子で気になることがありましたら、こまめに連絡をとらせていただきたいと思っております。保護者の皆様も是非、遠慮なく学校の方にご連絡ください。保護者の皆様と共に子どもたちのために努力していきたいと思っております。

<プール参観について>

希望があれば7月の授業を参観していただくよう対応したいと思います。

<運動会について>

第一に子どもたちの健康安全を考え、運動会当日および練習の日程や内容を考えております。今年度リレーの内容変更についていくつかのご意見をいただきました。ご意見を参考にしながら、すべての教育活動との関係を考慮して、今後検討していきたいと考えます。

<PTA行事について>

PTAの皆様と相談しながら検討していきたいと考えます。

<職員の指導のあり方について>

- ・子どもの話をもっとよく聞いて欲しいです。
- ・先生の中に子どもに対する態度が良くない方がいます。
- ・子どものことを考えていない先生は困ると思います。
- ・授業中の様子で、1回「やってみましょう」と言われ考えているのに、2回目回ってきたとき「1回言われたらきちんとしましょう」といわれたらしいです。本人は一生懸命やっていたところを評価されなかったと感じていました。強い口調、早口は、大人からすると普通でも子どもからすると怒られたと感じているようです。
- ・担任の先生の紡ぐの確認が2学期、全くありませんでした。
- ・クラスの子どもの「おまえ」と呼んでいることがあり、聞いていてあまりいい気持ちがないと話しています。
- ・詳しい内容はわかりませんが、クラスの子がきつい言い方をされてこわい思いをしたということを知ったことがある。
- ・一部の先生が児童に対してきつい言葉を言っています。子どもから授業中、先生に質問され、それに答えてその答えが違った場合「もういい」と言われたそうです。
- ・先生にはいつも冷静でいて欲しいです。時々感情的になってきつい言い方をして怒ると子どもから聞きます。先生の気分で理不尽に怒られると子どもたちは傷つきます。
- ・担任のことで悩んでいました。本人にも先生に嫌われる理由があると言っていました。好き嫌いで児童に接しないで欲しいです。子どもは何でも話します。

→教職員の不適切な言動があったことについては、深くお詫びいたします。今後、教職員は良いモデルになり子どもたちが安全に明るく元気に学校生活を送れるように努めます。また、今後も何か気になることがありましたら学校へご連絡いただきますようお願い申し上げます。

貴重なご意見をたくさんいただき感謝申し上げます。今後とも本原小学校の子どもたちのために充実した教育活動ができますようご協力をよろしくお願いいたします。